

山火事対策



火は熱い！

炎よりも危険なのは熱。室温は目の高さでも 600°Cまで上昇することがあります。熱風を吸い込むと気道熱傷を起こし、服や皮膚が溶けます。



酸素

枯草や枯葉で覆われた場所

火種

山火事の絶好条件

火は死をもたらす！

火災で発生した黒煙と毒性ガスは、炎そのものとは比べものにならないほど多くの死者を出します。

火は速い！

小さな炎でも、30秒足らずで大火災に。数分もしないうちに家屋が炎に包まれることがあります。

火は闇をもたらす！

出火時は明るくても、黒煙で周囲が真暗になります。

警報が鳴ってなっていないなくても、危険を感じたら、すぐに避難すること！

山火事警報が出たらすべきこと：

レッドフラッグ警告 警戒



山火事の発生条件(乾燥、高温、強風)が揃っています。

- ✓ ニュースや自治体のウェブサイト、郡の警報システム「Alert SCC」を通じて、周囲の状況に常に注意してください。Alert SCCの登録：www.alertscc.com
- ✓ 警報を聞き逃さないよう、スマートフォンの音量を上げておきましょう。
- ✓ 自治体の避難計画と避難場所について確認しましょう。
- ✓ 可燃物は家屋から遠ざけて、屋根と排水溝にある枯れ葉を掃除し、通気口に蓋をしておきましょう。

避難警告 避難準備。



火の手が迫っています。

空気の変化に敏感な場合、避難に時間を要する場合や大型動物を飼っている場合は、すぐに避難しましょう。

- ✓ ペットと子どもの避難準備をしましょう。
- ✓ 家にいない家族と連絡を取り合い、近所の人にも警告します。
- ✓ 重要書類や生活必需品をカバンに詰めておきましょう。
- ✓ 避難が必要な場合に、どこへ、どのような経路で行くのか、予め計画しておいてください。ガソリンを半分以上入れるか、輸送手段を準備しておきましょう。

避難命令 大至急避難！



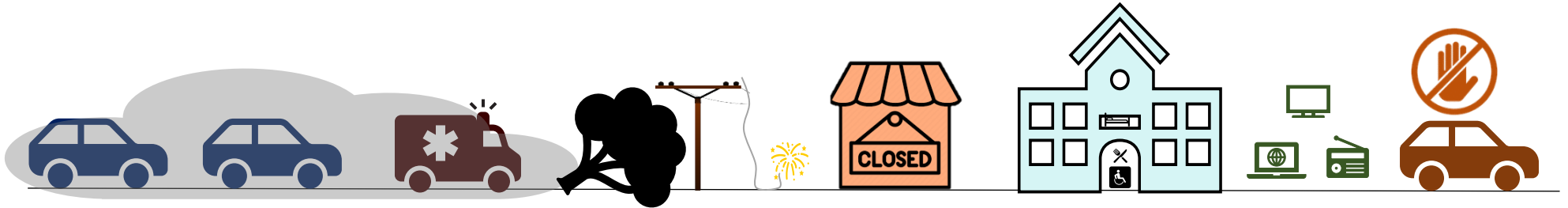
火の手がすぐそこに。危険な状態です。荷物をつめたり、準備したりする時間はないため、直ちに避難してください！

- ✓ ドアや窓は閉じてから避難します。
- ✓ 消防士が気づきやすいように、屋内外の照明を点けたままにしましょう。
- ✓ ペットを連れて避難してください。
- ✓ いつ、どこへ逃げるのかについて誰かに伝言を残しましょう。

山火事避難：想定すべきこと



自分自身と大切な人たちを守りましょう。山火事で避難する際に起こることを想定しておくことで、心身ともに備えることができます。



避難時に、想定すべきこと

- ：
- 数多くの緊急救援車両のライトとサイレン。
- 異常な大渋滞
- ！ 可能なら、車の相乗りをする。
- 一寸先も見えない程の黒煙。
- ！ 用心しながら運転！

避難中、遭遇するおそれのあるもの：

- 倒木、傾いた電柱、弛んだ電線。
- ！ 弛んだ電線の上を車で走らないでください。
- コミュニケーション面での問題
- ！ 電話の通話よりもテキストを利用し、市内通話よりも市外／県外通話を利用しましょう。
- ATM やその他サービスは停止します。
- ！ 避難勧告やレッドフラッグ警報が発令されたら、現金とガソリンを準備しておきましょう。避難命令が出るまで待たないでください。

公共の避難所に行かなければならないとき：

- 多くの人で混み合い、プライバシーを保ちにくくなります。麻薬、アルコール、武器の携帯は避けてください。
- 介助動物を受け入れ、ペットの保護も行います。ペット用品（ケージやワクチン接種証明書を含む）を必ず持参します。
- 移民の滞在資格や収入の有無に関わらず、理解できる言語による災害情報や災害支援を受ける権利があります。

帰宅せずに、情報を入手する：

- ✓ 地域のラジオやテレビのニュースを聞く
- ✓ 支援リソースについて、自治体のウェブサイトやソーシャルメディア、その他の信頼できる情報源をチェックします
- ✓ 保険会社に問い合わせましょう。
- ✓ 地域組織が情報やリソースを提供しています。
- ✓ 大気の状態（空気の汚染）を監視しましょう。

山火事への対策方法



避難に備えて計画を立て、持ち出しバッグを用意してください。避難に備えるための6つの「P」：

PEOPLE (人) - 避難生活中に家族が必要とするものは何か？ (例えば、移動手段、衣類、洗面用具、携帯電話、食品、水、現金など)。

PETS (ペット) - 避難生活中にペットが必要とするものは何か？ (例えば、ケージ、リード、フード、ワクチン接種証明書、おもちゃ、水、など)。ペットが避難にどう反応するか？

PRESCRIPTION (処方箋) - 必要な医薬品と医療機器は何か？ 医薬品は要冷蔵か？ 医療機器には電源がいるか、電池式か？

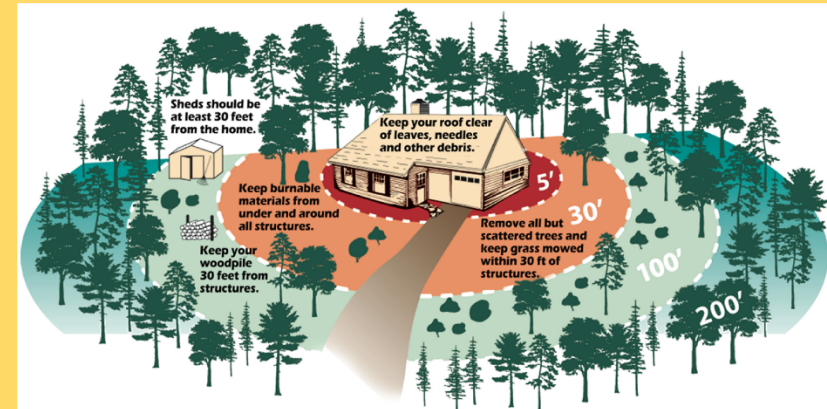
PAPERS (書類) - 避難生活中や家が損壊した場合に必要な書類は何か？ (例えば、保険書類、身分証明書、権利証書、結婚証明書、服用中の薬のリストなど)。

PERSONAL NEEDS (個人的に必要なもの) - 避難生活中に自分自身や家族が他に必要とするものは何か？ (例えば、移動手段、避難介助器具、予備の基礎疾患医薬品、医療機器、サービスなど)。

PRICELESS ITEMS (貴重品) - 避難生活中に家屋が倒壊したとしても守り抜く必要があるものは何か？ (例えば、文化財、絵画など)

詳細

- <https://www.readyforwildfire.org/prepare-for-wildfire/>
- <https://www.ready.gov/kit>



山火事の延焼を防止するために、屋外を整理整頓してください。

- ✓ 落ち葉やゴミなどを屋根から除去しておきましょう。
- ✓ 建物の半径5フィート以内にある可燃物を除去しましょう。
- ✓ 枯れ枝を処理し、草を刈り、建物の半径30フィート以内に小屋や薪炭を置かないでください。
- ✓ 可能であれば、耐火性の建材を使い、造園を行い、自動スプリンクラー消火装置を設置します。

緊急車両が家屋にアクセスできるようにしてください

- ✓ 歩道から家屋番号がはっきりと見えるようにし、緊急車両がアクセスできるよう12フィート以上の道幅を確保します。
- ✓ 消防署にゲートコードを登録するか、Knox Box（第一応答者が非常時に使用できる鍵の壁掛式保管庫）について消防署と相談しておきましょう。

詳細

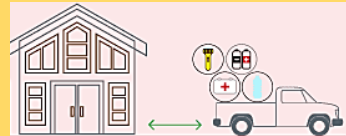
- <https://www.oakhillfiresafe.org/defensible-space>
- <https://www.fire.ca.gov/dspace/>

山火事への対処の仕方



山火事の脅威が迫っている場合

避難命令が出たときや危険が迫っていると感じたときは、避難してください。専門家が安全だと言うまで戻らないこと。



避難警告を受けた場合

- 家屋から5フィート以内にある可燃物を除去してください。
- 屋外の家具を屋内へ移動します。
- 車を外向きに止め、ガソリンを半分以上入れ、避難用具を車内に準備しておくか、移動計画を立てておきます。
- 庭の水道にホースを接続しておきます。

避難するときは

- 消防士が気づきやすいように、屋内外の照明を点けたままにしましょう。
- 窓とドアをすべて閉じ、エアコンの電源を切ります。
- 長袖長ズボンに丈夫な靴や長靴を履き、帽子、N95マスク、ゴーグル、メガネなどを装着します

閉じ込められたら

- 屋内や車内にいる方が、より安全です。
- 下り坂、風上、草木が生えていない、またはまったく生えていない広い場所へ行きましょう。幅の広い道や駐車場などを探してください。
- 可能な限り、道路の真ん中に車を置き捨てないでください。待避所に駐車し、避難場所として他の選択肢を検討しましょう。
- 徒歩での避難は最終手段です。



煙から身を守る

煙は、目を傷つけ、呼吸器系を刺激し、慢性心疾患や肺疾患を悪化させることがあります。



- 煙に関するニュースや保健衛生警告を確認しましょう。地域の空気状態（空気汚染）に関する報告に注意しましょう。
- 屋内の安全な場所にとどまるか、煙が少ない公共建物に避難してください。
- 煙の侵入を防ぐために、窓とドアを閉めて、屋内にきれいな空気を保ちます。家や車のエアコンのリサイクルモードや再循環モードを使ってください。
- ろうそく、暖炉、ガスストーブなど燃焼により、空気汚染につながるものは使用しないでください。掃除機をかけると、屋内の粒子をかき混ぜることになるため、使用しない。
- N95マスクを使用し、呼吸する空気に粒子が入らないようにしましょう。
- 運転時は窓を閉め、エアーベント（吸気口）を閉じます。
- 煙に敏感な場合は、早々に避難してください。
- 室内用エアフィルターを購入するか、ボックスファンフィルターを作ることを検討しましょう。

詳細：

<https://www.airnow.gov/>
<https://cadresv.org/resources/air-quality/>